

基本情報

- ・ひとり親家庭：小学生 9.1% 中学生 12.8%
- ・三世帯家庭：小学生 4.6% 中学生 4.2%
- ・母親が就労している家庭：小学生 77.7% 中学生 81.4%
- ・父親が就労している家庭：97.5% 中学生 98.0%

○きょうだい

- ・一人っ子：小学生 19.6% 中学生 16.3%
- ・2人きょうだい：小学生 51.1% 中学生 51.0%

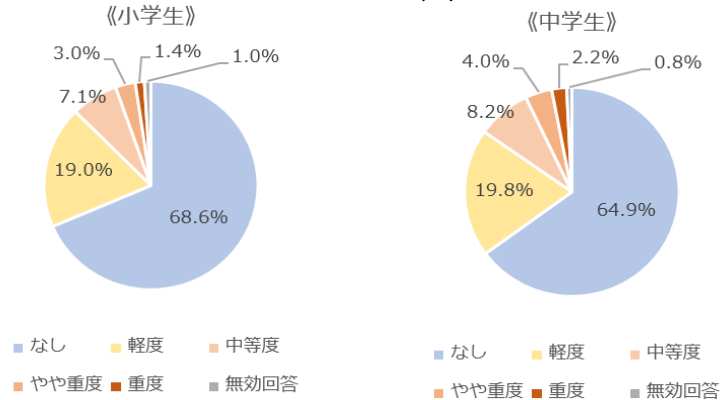
○経済状況

- ・ふつう：小学生 62.3% 中学生 68.2%
- ・すこし・かなり貧しい：小学生 3.7% 中学生 6.2%

抑うつ症状

中等度以上のうつ症状の評価：小学生 11.5% 中学生 14.4%

重度のうつ症状の評価：小学生 1.4% 中学生 2.2%



PHQ-A および自傷行為に関する項目の回答結果

「数日・半分以上・ほとんど毎日」が多い順

<小学生>

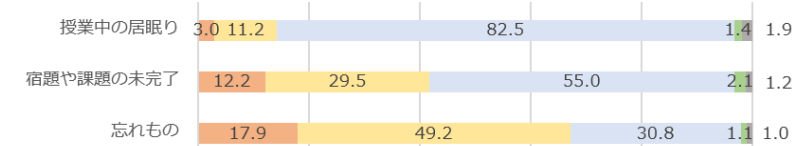
- ①抑うつ・いらいら：43.5%
- ②気力低下：42.4%
- ③マイナス思考：33.6%

<中学生>

- ①気力低下：50.7%
- ②抑うつ・いらいら：46.6%
- ③マイナス思考：37.5%

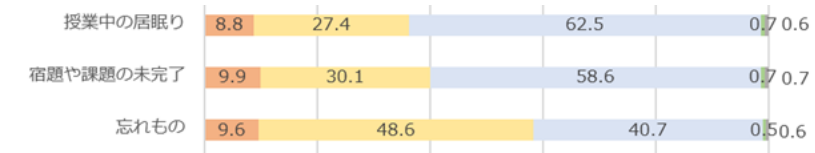
ふだんの生活

小学生：忘れものが「よく・たまにあった」67.1%



中学生：忘れものが「よく・たまにあった」58.2%

小学生と比べ「居眠り」が増加



いじめ

誰かがいじめられているのを見たり聞いたりした、あるいは自分がいじめにあっていて感じたことがあるか

ある：小学生 11.6% 中学生：5.0%

クラス単位で「ある」と回答した児童生徒が一人もいなかったクラス：小学校 9.5% 中学校 65.6%

悩み・困りごと

「数日・半分以上・ほとんど毎日」が多い順

<小学生>

- ①勉強や成績：31.9%
- ②友達との関係：20.6%
- ③家族との関係：12.2%

<中学生>

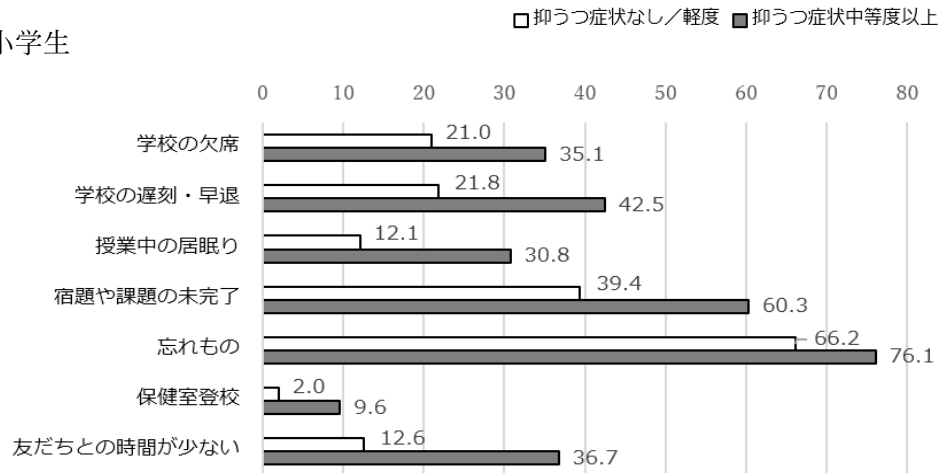
- ①勉強や成績：51.0%
- ②友達との関係：18.4%
- ③家族との関係：13.6%

悩みや困りごとを話せる相手

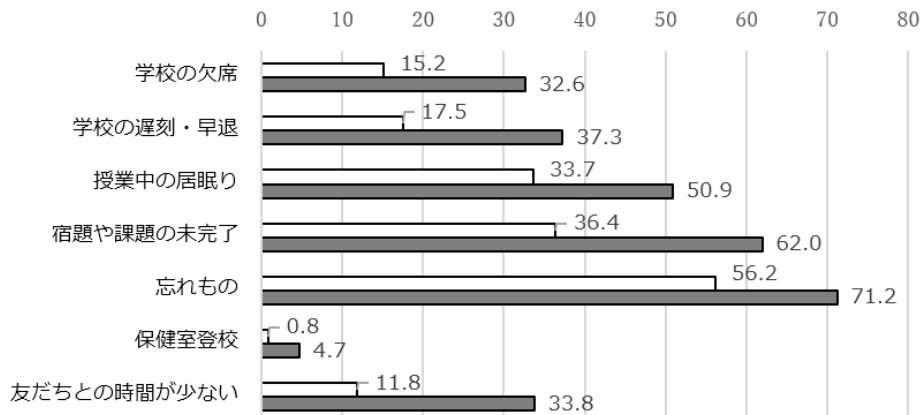
いる：小学生 88.2% 中学生 89.8%
いない：小学生 10.1% 中学生 9.2%

ふだんの生活

小学生



中学生



悩みや困りごとを話せる相手

いる：小学生 57.2% (抑うつ症状なし・軽度 81.0%)

中学生 57.2% (抑うつ症状なし・軽度 84.9%)

いない：小学生 17.7% (抑うつ症状なし・軽度 9.0%)

中学生 19.9% (抑うつ症状なし・軽度 7.3%)

相談したくない：小学生 22.9% (抑うつ症状なし・軽度 8.5%)

中学生 21.3% (抑うつ症状なし・軽度 7.0%)

重度抑うつ症状、希死・自傷念慮、自傷行為の関連

希死、自傷念慮が「ほぼ毎日ある」と回答した児童・生徒の約半数は、実際に自傷行為について「ほぼ毎日ある」と回答していた。

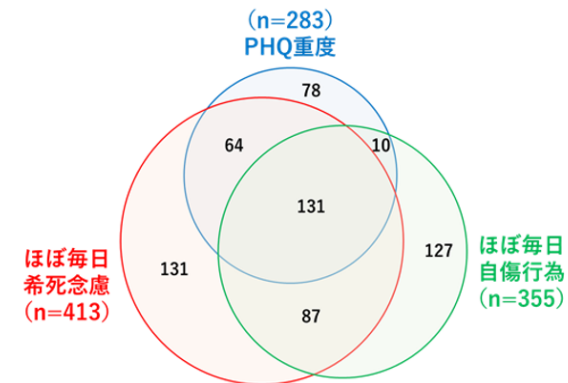
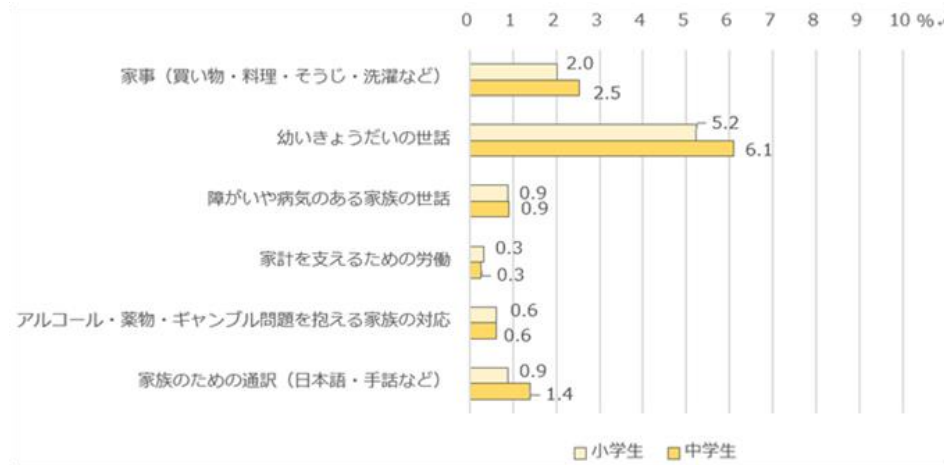


図 II-5-1 重度抑うつ症状、希死・自傷願望、自傷行為の関連

(※円の重なり部分の面積は人数を正確には反映していない)

ヤングケアラー

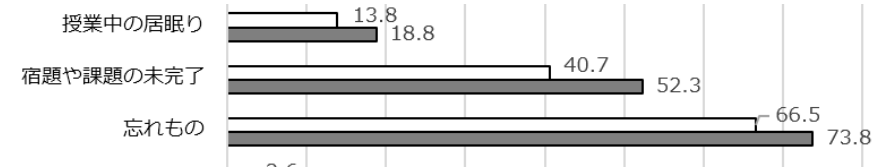
小学生の 8.7%、中学生の 10.3%がいずれか 1 項目以上に該当すると回答。



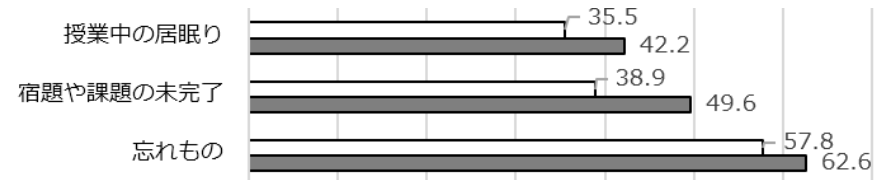
ふだんの生活

調査項目のいずれも非ヤングケアラーに比べ増加。

小学生



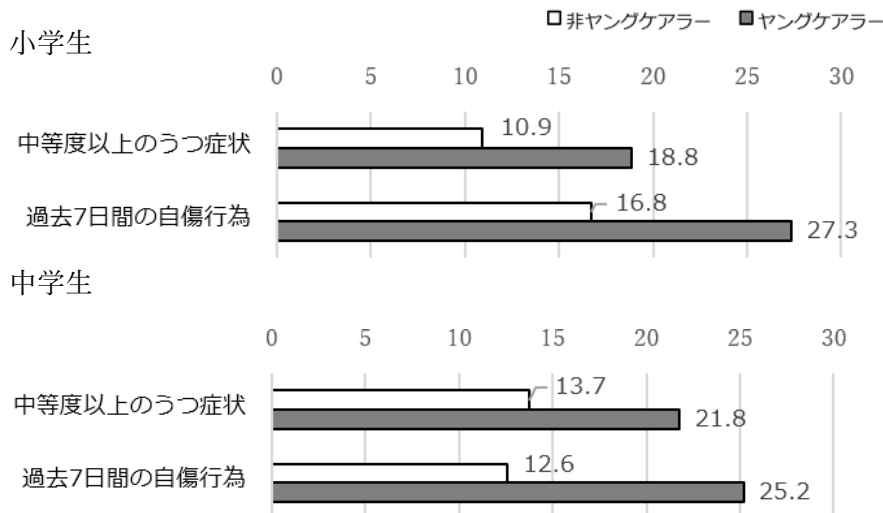
中学生



このほか、学校の欠席・遅刻・早退は、非ヤングケアラーの約 1.6 倍

抑うつ症状と自傷行為

いずれも非ヤングケアラーに比べ増加



悩みや困りごとを話せる相手

ヤングケアラーでは相談相手がいる割合が減少し、「いない・相談したくない」の割合が増加

いる：小学生 73.1% (非ヤングケアラー78.5%)

中学生 77.1% (非ヤングケアラー81.1%)

いない：小学生 12.4% (非ヤングケアラー 9.9%)

中学生 12.0% (非ヤングケアラー 8.9%)

相談したくない：小学生 12.3% (非ヤングケアラー10.0%)

中学生 9.6% (非ヤングケアラー9.0%)